

【一】

- 問一 漢字検定五級程度の漢字について、特殊な読みの漢字も含めてよく学習しておくこと。
- 問二 前後の文章から台詞の主語を判断する問題。
- 問三 前後の文脈からことばを埋める問題。「芝の上」「電燈」「もう一度ここへ帰って来ました」「映っています」がヒントとなる。
- 問四 登場人物の動作の理由を問う問題。後の二人の「どこの犬だろう？」という台詞にも注目すること。
- 問五 文脈から登場人物の心情を読み取る問題。前後の文脈をしっかりと読むこと。
- 問六 文と文のつながり方を問う問題。□の前後の文がどのようにつながっているかを検討する。
「しかし」……前の事柄とはくいちがう、逆の事柄を示す。
「なぜなら」……前の事柄についての説明や補足を示す。
「それでも」……前の事柄についての条件付けを示す。
「だから」……前の事柄を原因・理由として、そこから生じる結果を示す。
- 問七 傍線部⑦が含まれる台詞に注目する。月に向かって白が心情を吐露する場面で、なぜ体が真っ黒になったと思っているか叙述べられている。
- 問八 五行前の「どこへどうしても……」に注目する。また文末に「くから。」を付けること。
- 問九 指示語の内容を答える問題。前の文章をまとめる。
- 問十 体の一部が含まれる慣用句を答える問題。
- 問十一 会話から登場人物の心情を推測する問題。
ア ……「自分の家は粗末な犬小屋で」「帰れないことをうらめしく」が誤り。
イ ……本文の記述に見られないので誤り。
エ ……「辛いことを語らなければならないことを」が誤り。
- 問十二 会話の一部を補う問題。その後の「それでも白と云うのだよ。」に注目。
- 問十三 修飾被修飾の問題。
- 問十四 ことばの意味の問題。
- 問十五 一行前の「お嬢さんの目にはく映っています」がヒントとなる。
- 問十六 ことばの意味の問題。意味を覚えていなくても文脈からも推測できる。
- 問十七 文学史の問題。有名な作家の代表作はしっかりと暗記しておこう。

【二】

- 問一 間違いやすい二字熟語の正誤問題。プレテストでも同様の出題があった。
- 問二 単語の性質を問う問題。それぞれの品詞の特徴や働きをおさえておくこと。
- 問三 四字熟語の意味を問う問題。意味を**取り違え**やすいものはしっかりと覚えておくこと。